

## アンケート調査

## 回 答 編

実施日 令和6年1月12日～令和6年1月19日  
 対象家庭 67 家庭  
 回収結果 46 家庭 69%

No	質 問	は い	どちらとも いいない	いいえ
1	お子様は、楽しく保育園に通っていますか	98%	2%	0%
2	お子様は、クラスの友達や保育園の生活に馴染めていますか	100%	0%	0%
3	お子様は、保育士に親しみや信頼を感じているようですか	100%	0%	0%
4	お子様の気持ちや様子、子育てなどについて職員と話したり、相談する事が出来ますか	88%	10%	2%
5	お子様の園での様子や健康状態を、きちんと伝えられていると思いますか	94%	6%	0%
6	職員は、礼儀正しく丁寧に対応していますか	98%	2%	0%
7	保育中の発熱など病気への対応は適切ですか	98%	2%	0%
8	お子様の発育や意欲を促すような活動、遊び等が行われていると感じますか	100%	0%	0%
9	園生活の様子はホームページ、組だより、玄関ボードなどでも伝えられていると感じますか	96%	4%	0%
10	給食は、旭川市の献立を参考に提供していますが、お子様は、給食を美味しく食べていると思いますか	96%	4%	0%
11	感染症等の衛生管理については、良いと思われませんか	90%	10%	0%
12	安全管理については適切ですか	96%	4%	0%

○園全体として100点満点中、当園は何点だと思いますか

回答平均 97 点

アンケートのご協力ありがとうございました。

保育園に対してのご意見ご感想を頂きまして「保育者の明るい表情」「優しい対応」「お子さんの様子を伝えられている事」が安心して保育園にお子さんを預けられる事柄であるとあらためて思いました。「成長を感じられた時の喜び」は私達保育者も同じ思いであり、これからも、出来る様になった事、頑張った事を保護者の方と一緒に喜んでいけるように、保育を進めさせて頂こうと思っております。お子さんの事でお聞きになりたい事や、心配されている事があれば遠慮なく声を掛けて下さい。 これからもどうぞよろしくお願い致します。

A=良い B=一部検討を要する C=改善を要する

No	質 問	A	B	C
1	お子様は、楽しく保育園に通っていますか	<input type="radio"/>		
2	お子様は、クラスの友達や保育園の生活に馴染めていますか	<input type="radio"/>		
3	お子様は、保育士に親しみや信頼を感じているようですか	<input type="radio"/>		
4	お子様の気持ちや様子、子育てなどについて職員と話したり、相談する事が出来ますか		<input type="radio"/>	
5	お子様の園での様子や健康状態を、きちんと伝えられていると思いますか	<input type="radio"/>		
6	職員は、礼儀正しく丁寧に対応していますか	<input type="radio"/>		
7	保育中の発熱など病気への対応は適切ですか	<input type="radio"/>		
8	お子様の発育や意欲を促すような活動、遊び等が行われていると感じますか	<input type="radio"/>		
9	園生活の様子はホームページ、組だより、玄関ボードなどでも伝えられていると感じますか	<input type="radio"/>		
10	給食は、旭川市の献立を参考に提供していますが、お子様は、給食を美味しく食べていると思いますか	<input type="radio"/>		
11	感染症等の衛生管理については、良いと思われませんか	<input type="radio"/>		
12	安全管理については適切ですか	<input type="radio"/>		

## 令和5年度 職員自己評価

自己の評価は、日頃保育に関わっている者として自分の保育を確認し、気づき問い直すきっかけを作るものと考えており、評価の判断基準は自分です。自分の保育を客観的に見て改善し、職員みんなで共通の意識を持つ様にしており、以下の項目を自身で評価しました。評価方法は、A、十分理解している（十分出来ている）B、理解している（出来ている）C、努力が必要な3段階です。

内 容

### ◎ 子どもの発達

- ① 保育指針に基づく子どもの発達過程のおおむね8つの区分を理解し、一人一人の発達に合わせ援助していくことの重要性を理解している。
- ② 発達過程に「おおむね」がつくことで、個人の発達には幅があり、前後の年齢に繋がりをもって成長している事を理解している
- ③ 家庭環境の差、身体能力の差、精神的成長の差から生じる、子ども一人一人の違いを理解している。
- ④ 一人一人とコミュニケーションをとり、信頼関係を築いている。
- ⑤ 自分を表現する力が十分でない子供の気持ちを汲み取るようにしている。
- ⑥ 禁止語を不必要に用いないようにしている。
- ⑦ 登園時に泣く子に対して、子どもの状況に応じて優しく声を掛けたり、抱きしめたりしている。
- ⑧ 日々の生活の中で、子どもが安心感と自己肯定感を持てるような言葉がけをしている。
- ⑨ 子どもの心身の癒しがなされるように配慮されている。

### ◎ 保育の内容

- ① 一人一人の健康状態や発達について把握し、異常に気付く事が出来る。
- ② 個人と集団で行う活動の違いを熟知し、子ども達が人間関係を築ける機会を作っている。
- ③ 個性、特性を十分に理解すると共に子ども達が自ら発言できる機会を作っている。
- ④ 相手の言葉に耳を傾け、意見を尊重出来るよう子ども達に指導が出来る。
- ⑤ 人の命の尊さを教え、他者をいたわり大切にすることを養う保育が出来る。
- ⑥ 大きな自然、小さな自然、あるいは街中の様子などから、まず保育士自身が季節の変化を感じ取る感受性を大事にしている。
- ⑦ 子どもの知的要求の変化に気づき、探求心、知的好奇心を満たしたり、引き出したりするような会話や配慮をしている。
- ⑧ 保育士自身が豊かで美しい言葉を使用し、思いを込めて会話するよう心掛け、人の話を聞く態度を身に付けさせることが出来る。

- ⑨ 子どもが、自分の話を十分聞いてもらった、伝わったという楽しさや満足感が持てるように配慮している。
- ⑩ 基本的な生活習慣に基づいた挨拶など、日常生活に必要な言葉を丁寧に使う事が出来る。
- ⑪ 子ども達の興味や関心に沿った絵本や物語を用意出来る。
- ⑫ 探求心を満足させ、観察力を育てる保育の環境設定に配慮している。
- ⑬ 日々の保育の中で、感動や発見が出来るよう、変化に富む保育内容に配慮している。

## ◎ 保育の計画及び評価

- ① 目標は、前年度の反省を生かしている。
- ② 目標は、全員で検討し、かつ共通理解を図っている。
- ③ 保育過程に基づいた具体的な指導計画を作成出来る。
- ④ 各年齢の発達段階を理解し、それぞれの年齢に合った指導計画であり、個々の発達にも留意した物を作成できる。
- ⑤ 保育士は、自らの保育実践を振り返り評価し、専門性の向上や改善に努めなければならぬ事を理解している。(計画・実施・評価・改善)

## ◎ 健康及び安全

- ① 子どもの感染症やその他の疾病についての知識を持ち、必要な援助が出来る。
- ② 基本的なアレルギーの種類(食物・接触・薬)や特性について理解している。
- ③ 無理なく好き嫌いをなくす援助が出来る。
- ④ 食べることの意味や命について考える機会を作っている。(人の命、動物の命、植物の命)
- ⑤ 食事のマナーを子供や保護者に伝えられる。

## ◎ 保護者に対する支援

- ① 日々、信頼を得られる行動をしている。
- ② 保護者の思いを受け止め、様々な思いの相談・依頼に適切に対応している。
- ③ 保護者の話を落ち着いて聞き、状況、問題点を把握できる。
- ④ 手紙、公文書などの基本的な書き方を知り、誤字、脱字の無い内容が正確に伝わる文章が書ける。
- ⑤ 早番や遅番で保護者からの伝達事項がある時は、メモを取り、確実に担任に伝えている。
- ⑥ 職員会議等で各クラスの状況報告を聞き、担任ではなくても各クラスの様子を把握している。
- ⑦ 保護者、入所児童、又職場に関する秘密は絶対に他言しない。

## ◎ 職員の資質向上

- ① 保護者、来客に対して季節・時間に合わせた好感の持てる挨拶が出来る。
- ② 正しい言葉使いが出来る。

- ③ 電話が鳴ったら早く出るようにしている。
- ④ 電話の要件は間違えないようメモに残し、確認や伝達を行っている。
- ⑤ 周囲の人や来客に清潔感を与える応対や身だしなみを実践している。
- ⑥ いつも笑顔で対応できる。
- ⑦ 子どもの発達段階を意識し、活動的で子どもが心地よく感じる服装を心掛けている。
- ⑧ 髪が顔にかかったり、爪が伸びたり等、不衛生にならないよう日頃から心掛けている。
- ⑨ 睡眠を十分にとり、勤務に支障をきたさない規則正しい生活を送っている。
- ⑩ 体調異常の時は、速やかに通院している。
- ⑪ 日常生活で、保育士としての度を超す言動をとらない。
- ⑫ ハラスメントや虐待など保育士にあるまじきことをしない。
- ⑬ 保育園及び職員の不満を他言しない。
- ⑭ 勤務開始時間の10分以上前に出勤している。
- ⑮ 指導計画をもとに、日々の乳幼児の状況に沿った保育をしている。
- ⑯ 毎朝行事予定表・日案に目を通し確認、記憶している。
- ⑰ 自ら進んで勤務を完全遂行する、積極的な姿勢がある。
- ⑱ 担当勤務以外でも自ら気づき、声を掛けあい協力している。
- ⑲ 会議などで積極的に発言出来る。
- ⑳ 「みんながやっているから」「以前からの慣例だから」という思いにとらわれない。
- ㉑ 自分だけの不都合かどうか、客観的に見る事が出来る。
- ㉒ 人間としての資質を磨く様に努力する意欲がある。
- ㉓ 保育士としての基本である研修に取り組む意欲を持っている。
- ㉔ 苦手な分野の情報や研修を知ろうとする意欲がある。
- ㉕ 保育行政や他施設の保育内容に関心がある。
- ㉖ 保育に関する情報誌、専門書またはインターネットなどの外部情報を取り入れてる。
- ㉗ 研修報告などで気づいた事を自分の業務に反映出来る。
- ㉘ 他人の意見に耳を傾け「聴く」という事が出来る。
- ㉙ 相手がどのような思いで意見を発し、行動を取ったか考える事が出来る。
- ㉚ 保護者の様々な職業を理解し、相手の立場に立った考え方が出来る。
- ㉛ 長時間保育の保護者にねぎらいの言葉をかけている。

## ☆ 評価結果

自己評価を毎年行う事で保育者一人一人に評価項目の内容が根付き、普段の保育を意識して行っている事が伺える結果となりました。概ねA、十分理解している（十分出来ている）となりました。

今年度採用の職員もいますので、自分自身を振り返る機会にもなりました。

以下は評価内容についてです。

### ◎「子どもの発達」

⑧は昨年よりもA評価が増えており、正しい言葉遣いを意識している様子が伺えます。子ども達と長い時間を過ごす中で、友だちの様に遊び、笑い、様々な事を共に経験し、教えたり、促し、時には叱る事もあり、言葉の使い方も口調もその時々で違ってきます。しかしながら、基本となる事は、丁寧に、優しく、正しい言葉遣いであり、子ども達の発達を促すためにも「言葉」はとても大切である事を、評価結果を踏まえ改めて話し合いました。この事は、「保育の内容」⑧、⑩にも繋がります。

### ◎「保育の内容」

日々の保育内容において「昨年と同じ指導」「今までしてきた事」を重視する場面と、「保育者のアイデアを取り入れた新しい方法、面白い事」を提供する保育を、個々に考えながら話し合っ進めています。保育者も子ども達と一緒に楽しめる保育は、⑫、⑬に繋がっていきます。

### ◎「保育の計画及び評価」

①、②の項目に関して大切に思う事は、話し合いをしっかりと行い「何故そうするのか」という理由を全員が理解する事と考えており、話し合う機会を多く持っています。

### ◎「健康及び安全」

②に関しては、一人一人の状況を把握して完全対策を取らなければなりません。保護者、栄養士、保育者の連携も不可欠であり、自己目標に知識の修得を掲げています。④は、配慮の必要な事であり、伝え方に難しさを感じています。

### ◎「保護者に対する支援」

昨年に引き続き、送迎の際にお子さんの園での姿を伝える事から、信頼関係を築き、相談に繋がっていくように考えている職員が多くいます。想いが確実に表れるよう努力を期待します。⑦は、全員がAであり、十分に認識していました。

### ◎「職員の資質向上」

②に関してB評価の回答があり、子ども達と普段の会話も含めて個々の意識付けが必要と思われれます。

⑳は、保育の計画及び評価に書かれている事と重複していますが、昨年よりA評価が増え、その時の子ども達の様子や感染症の状況等、様々な事柄を考慮するようになりました。

☆ 上記の評価を踏まえたうえで、自分自身が心掛けている事や今後の課題について。（抜粋）

○職員が思う「この園の良いところ」では、・明るい・元気・笑顔・優しさが今年度もあげられていました。職員間の連携の良さや、積極性、協力性、協調性のある所が良いと感じる職員も多くいます。又、職員それぞれが保護者の方と会話を持ち、お子さんの成長について共有しながら信頼関係を気付いていけるように取り組んでいます。

○個々に心掛けている事、課題について抜粋します。

- ・子ども達が楽しめるよう、自由遊びの中でも遊ぶ内容を変え、興味の持てるものを提供していく。
- ・達成感や色々な事に対する成功体験を一緒に感じていき、共に喜ぶ。
- ・保育内容は、子ども達の興味を引き付けられるよう、新しい方法や素材を取り入れる。
- ・子どもたち一人一人の成長に合わせて保育をする為に、自ら考え、行動し、日々学ぶ。
- ・子ども達の発言や発見を一緒に楽しみ、耳を傾けていく。
- ・子ども達の成長に合わせた対応を心掛け、保護者の方とも成長の過程を共有していく。
- ・保育中、子ども達の気持ちを受け止めながらも、必要に応じて気持ちの切り替えや次の行動へ進めていく
- ・指導方法や、自身の語彙力を身に付けていく。
- ・挨拶、正しい言葉遣い、人への気遣いを大切にしていく。